

事業の 中間ご報告

2016年4月1日

2016年9月30日

代表執行役社長

小林 稔



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第75期中間期（2016年4月1日から9月30日）における当社および当社グループの第2四半期連結決算の概要と「新中期経営計画」の策定についてご報告申し上げます。

■ 第2四半期連結決算の概要

当中間期の日本の株式市場は、中国経済の動向、米国の利上げや英国のEU離脱決定など不安定要素を背景として値動きの荒い展開となり、一方、日銀が金融緩和強化のための新たな枠組みとして長短金利操作付き量的・質的金融緩和策の採用を行うなど期末にかけては底堅い推移となりました。このような環境下、保守的な資金に対する資産管理型サービスとしてドリーム・コレクション（ファンドラップ）の拡大をベースにした投信のポートフォリオの提案に取り組むことによって、株式相場に左右されない収支構造の構築が着実に進んでいると捉えております。

■ 「新中期経営計画」の策定

当社は、金融・証券界の「ブランド・ブティックハウス」の構築を経営目標としております。このたび、従来築いてきた土台を基に、その上に「ブティックハウス」を構築するために、2020年3月末をターゲットとした「新中期経営計画」を策定いたしました（数値目標等につきましては後記のとおりです）。

2015年8月のチャイナ・ショック、原油価格の急落、2016年年初からの為替の円高、日銀によるマイナス金利政策の導入や、6月の英国のEU離脱決定、米国の利上げ先送り等の世界経済における影響やマーケット環境を踏まえて、中長期の目標設定をいたしました。

本年4月よりスタートいたしました新経営・執行体制の下、役職員一同、一丸となって「新中期経営計画」の達成に向けて積極的に取り組んで参ります。

じっくり着実な歩みにより成長を持続しながら、企業価値を高めていく当社の今後にご期待いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第2四半期連結決算の概要

営業収益

100億46百万円
(前年同期比 △10.5%)

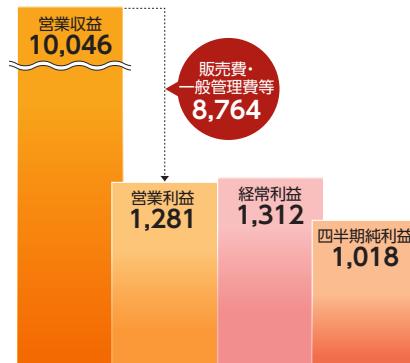
経常利益

13億12百万円
(前年同期比 △40.8%)

四半期純利益

10億18百万円
(前年同期比 △31.8%)

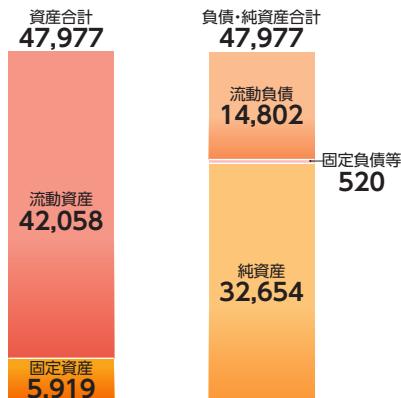
第2四半期連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



1株当たり四半期純利益
23円60銭
自己資本四半期純利益率(ROE)
3.1%

(2016年4月1日~2016年9月30日)

第2四半期連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



1株当たり純資産
755円39銭
自己資本比率
67.5%
参考 自己資本規制比率(単体)
592.6%

(2016年9月30日現在)

■ 配当に関する基本方針及び当第2四半期の配当

当社は、株主還元を経営上の重要課題と捉えており、業績連動型の配当を基本とし、株主の皆様への適切な利益還元を継続して充実させていくことを方針としております。

具体的には、連結ベースでの配当性向(50%程度)と純資産配当率(DOE2%程度)を配当基準とし、半期毎に算出された金額について、いずれか高いものを採用して配当額を決定しております。

当第2四半期の配当は連結純資産配当率を採用し、1株につき15円とさせていただきました。

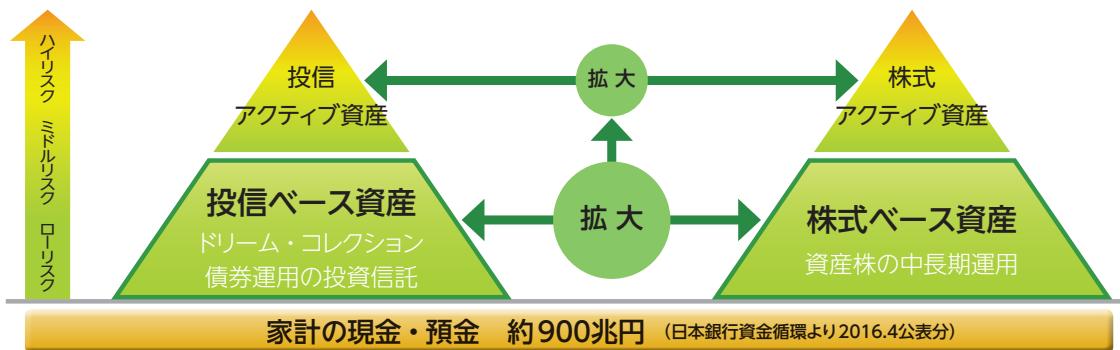
「新中期経営計画」と預り資産の拡大に向けた戦略

■ 新中期経営計画の数値目標

預り資産	ROE	主幹事会社数
3兆5,000億円	15%以上	70社

■ 計画期間

2016年10月～2020年3月末の3年半



預り資産の拡大に向けましては、家計の約900兆円の現金・預金をターゲットとして、①ドリーム・コレクションを中心とした投信、②資産株の中長期投資により、ベース資産拡大を図ります。次に、この2つのベース資産の上にアクティブ資産を積み上げ拡大していくことで、一人一人のおお客様のニーズにお応えしながらお客様資産のポートフォリオを構築することによって、預り資産の拡大を図って参ります。

CSR (企業の社会的責任) への取り組み

当社では、社会に貢献することが企業の社会的責任であると考え、定期的に以下のような国内外の慈善団体等に対して寄付を実施しております。



公益財団法人
PLAN
INTERNATIONAL
プラン・ジャパン
特定非営利活動法人
AMD A 社会開発機構
いちよしプロジェクト

活動報告
1

校舎建設プロジェクト
東アジア7カ国に**10校建設**
(1996年～2015年度)

認定NPO法人
世界の医療団

いちよしプロジェクト

活動報告
2

マラリア治療薬
約**7,600人相当**
(2009年～2015年度)

国際環境NGO
FoE Japan

いちよしプロジェクト

活動報告
3

いちよしマングローブの森
プロジェクト
累計植林数**275,500本**
(2009年～2015年度)

公益財団法人
日本盲導犬協会

いちよしプロジェクト

活動報告
4

“いちよし盲導犬”育成
盲導犬**4頭**が活躍中
(2005年～2015年度)

会社情報

会社概要

(2016年9月末現在)

会社名	いちよし証券株式会社(証券コード:8624) Ichiyoshi Securities Co., Ltd.
創立	1950年8月18日
本社所在地	東京都中央区八丁堀二丁目14番1号
代表者	取締役(兼)代表執行役社長 小林 稔
電話	03-3555-6210(代表)
資本金	145億77百万円
純資産	326億54百万円
自己資本比率	67.5%
自己資本規制比率	592.6% (単体)
従業員数	1,029名
営業拠点数	51カ店

株式事務のご案内

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
上場金融商品 取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.ichiyoshi.co.jp/ (ただし、電子公告によることが出来ない 事故、その他のやむを得ない事由が生じた 時には、日本経済新聞に公告いたします。)

いちよし証券の 提供番組ご案内

「暦を歩く」

毎週日曜よる8時54分～



語り/長谷川 勝彦 企画協力/CFA 制作/BS朝日 テレコムスタッフ



群馬県安中市 撮影/宮内文雄



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用して印刷
しています。